

子育てしやすい鎌倉づくり
保育園開設や待機児童対策、
中3までの医療費無料化 他

三世代が共に活躍するまちに
みらいふる鎌倉 湘南漁協と交流事業、
がん患者ウィッグへの補助金 他



「笑顔のまち」鎌倉への取り組み

小中学校の
教育環境の改革

全市立小学校に警備員配置、
中学校給食を実現 他

産業、施設が支える
文化の街

鎌倉漁業支援施設建設を推進、
オーバーツーリズム対策 他

災害多発、安全 安心なまちを
危険樹木伐採3年毎に、
避難所施設充実 他

実績
目標

現庁舎を
市民センターに
市民の暮らしの窓口を残し、
さらに図書館や学習センターなど
集いの場に。

強い市役所を深沢に
どんな災害にも機能し続け、
市民を守る市役所を深沢に。

明日に向けて「優しく強い」鎌倉へ

皆の力で
子どもを育てる鎌倉
第1子から保育料無償化、
学校給食無償化へ努力 他

実り多い長寿化社会へ
交通不便地域解消、
「ご高齢者の足」から発想を変えて
全世代が使うシステムに。



Yes から始める—— 前川 あやこ

無所属 鎌倉市議会議員5期



賛成か反対か、私たちは単純な答えを求めすぎています。
極論どうしの対立は何も生みません。お互いを見つめお
互いの意見を聞くときです。誰もがそれぞれの場所で、
それぞれの幸せを求められる鎌倉を目指して努力します。

前川あやこプロフィール

1960年、鎌倉市二階堂生まれ
聖心の園幼稚園
鎌倉市立第二小・中学校
私立聖園女学院高等学校
日本大学文理学部英米文学科卒

鎌倉市立第二小PTA副会長・会長
鎌倉市PTA連絡協議会会長
鎌倉市青少年指導員
鎌倉市立第二中学校同窓会会長
日本大学校友会神奈川県支部会長

◎鎌倉市議会議員として
(2005年初当選 5期目)
2015年、鎌倉市議会85年の歴史の中で
初の女性議長を務める
鎌倉市議会議員15年の表彰を受ける
2022年、2度目の議長就任
教育・こどもみらい常任委員会委員長
新庁舎等整備に関する調査特別委員会委員長
鎌倉市議会運営委員会副委員長
決算等審査特別委員会委員長
「よりもじジャパン」議員連盟会長

地域コミュニティ活動

- 鎌倉同人会会員 ●鎌倉法人会南支部会員 ●鎌倉市観光協会会員
- 玉縄城址まちづくり会議員 ●鎌倉市防衛協会会員
- 大蔵頼朝桜道の会会員 ●宅間ボランティアの会会員
- 鎌倉トススペースボール協会会長
- 篠笛の会会員 ●木遣りの会会員 ●浄明寺町内会副会長

前川あやこ後援会 会長 山田明美

【発行・連絡先】前川あやこ後援会事務所
【住 所】〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-10-8 【TEL/FAX】0467-23-0964
【E-mail】info@maekawa-ayako.net 【HP】https://maekawa-ayako.net/

前川あやこの活動は
ブログ「いやさか通信」
Facebook、Instagramを
ご覧ください。



いやさか通信



Facebook



Instagram

共育のまち、鎌倉をつくろう



鎌倉鶴岡八幡宮並びに鎌倉宮での「節分祭」。連日好天が続く中、この日だけは雨
かみぞれ、もしくは雪という予報がされて
いました。しかし心配された天候も午後には
晴れ上がり、多くの方で賑わいました。
今年も豆まき奉仕のお役をさせていただ
き、節分をお祝いすることができ感謝です
(2025,2,2)。



前川あやこ

無所属 鎌倉市議会議員5期

会派「夢みらい鎌倉」所属

教育福祉常任委員会副委員長

新庁舎等整備に関する調査特別委員会委員長

レポート

NO.86

2025,03発行

2025年2月議会からのご報告

- 1 予算規模は2年連続過去最大
- 2 「夢みらい鎌倉」会派代表質問



WEBサイト

討議資料

2月議会から



一般会計は前年度比65億円増(案)

2月議会ではR7年度予算(案)が示され、各会派より代表質問。私は「夢みらい鎌倉」を代表し、各会派のトップバッターとして登壇、質問をしました。

●予算で取り組む主な内容

1) まちづくりに関して

鎌倉駅周辺では御成小旧講堂を学校施設として改修。深沢地区では深沢小西側道路の改良設計、災害対応の拠点となる新庁舎の基本設計完了。大船駅周辺では東口ペDESTリアンデッキの修繕など。

2) 子ども・教育への取り組み

インクルーシブ教育の充実。部活動の地域連携。多様な学びを可能とする由比ガ浜中学校の開校。第一小の改築工事に向け基本構想の策定に着手など。

3) 安全・安心に関して

災害時避難所の質の向上のために、備蓄品の整備。災害時でも給食を提供できるよう、防災用食材を試行的に常備。鎌倉駅西口、北鎌倉駅西口付近に防犯カメラを設置など。

4) インフラ整備の取り組み

市内の道路改善を着実に進めること。鎌倉地域の漁業支援施設の整備に向けた防波堤工事に着手など。

●予算規模は2年連続過去最大

一般会計は前年度比65億円増の約809億円。特別会計と合わせて総額約1,348億円。増額した主な理由としては、一般廃棄物処理等業務をはじめとした物件費の増、児童手当などの扶助費、職員給与費などの人件費の増額が挙げられています。

次に私が行った会派代表質問の中から、抜粋してご紹介します。

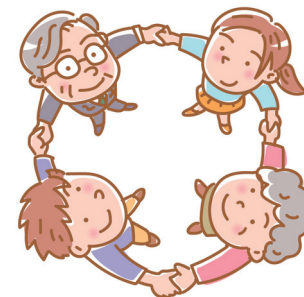
「夢みらい鎌倉」会派代表質問から

●市民生活の豊かさを願って

- ◎災害や犯罪が増加する今、安全・安心対策に特化して、重点的に取り組む「防災部」の設置を要望。
- ◎公共施設再編計画については令和7年度から見直しに着手するとのことだが、多くの公共施設が老朽化している中、検討を急いでもらいたい。
- ◎街頭防犯カメラの存在は住民に安心感を与える。防犯カメラの存在を認識させる取り組みを行っていただきたい。
- ◎鎌倉地域の漁業支援施設整備。防波堤工事が始まるが、スケジュール通りの事業進捗を望む。
- ◎観光客の食べ歩きには市民からの苦情も多く届く。規制強化への条例改正を求めたい。
- ◎鎌倉観光の質を高めるためにも、観光トイレ、公衆トイレの洋式化と有料化が必要。
- ◎崖地の樹木対策など緊急を要する処理が増え、年度末の予算不足が見られる。予算の増額をするべき。
- ◎鎌倉海浜公園由比ガ浜地区のバスケットゴール付近、雨が降ると水たまりで使用できない。早急の整備を。
- ◎鎌倉市地域公共交通活性化協議会が、昨年第1回の会議を開いているが、不便地域の解消について早急の計画づくりをお願いしたい。
- ◎二階堂・浄明寺や玉縄地区で行っている交通支援、そろそろ実施制度を構築する時期ではないか。
- ◎消防団の魅力向上や地域貢献の意識づけ、安心して働けるための収入確保など。団員確保に取り組んでいただきたい。

●福祉・子育てへの取り組み

- ◎障がい者の外出支援を行うガイドヘルパー。その講座受講料を支援してヘルパーを増加させよう。
- ◎老人センターも多世代交流が進んでいる。子どもも使えるコミュニティセンターとしての活用を考えよう。
- ◎JR駅のホームドア設置、湘南モノレールや江ノ電駅での点字ブロックや音響装置設置への取り組みを願う。
- ◎鎌倉市の産院は大船地域の2院しかない。鎌倉地域から通う場合はタクシー代の補助を出してほしい。
- ◎鎌倉地域に新たな産院設置をお願いしたい。
- ◎電動アシストや子どもシート付き自転車は2段ラックには駐車できない。平置き場の拡充を。
- ◎青少年の居場所「cocoru」が開設し利用者も増えている。ますます充実して若者たちが活動できるように支援が必要だ。



●小中学校教育への質問

- ◎全国的にいじめ件数が増加傾向。子どもが主体的にいじめに関して考えていくこと、地域と連携した取り組みが大切。
- ◎部活動の地域移行。地域と学校の連携が希薄になっている中で移行できるだろうか。部活動には授業で得られない物があると思うが。
- ◎第一小中学校を防災教育重点校とするとあるが、具体的な方法は。
- ◎学校・地域・家庭の連携というが、文化祭や学校行事が少なくなっており、地域が学校活動を知る機会が減っている。どのように考えているのか。
- ◎鎌倉市では「幼保小の架け橋プログラム」は進んでいるのか。また幼保小の連携という点について伺いたい。